

16-05-23

名鉄名古屋駅と中部国際空港駅において タブレット端末を活用した多言語通訳サービスを導入します

名古屋鉄道では、海外からお越しのお客さまや耳の不自由なお客さまなどのさらなる利便性向上を図るため、5月24日(火)から名鉄名古屋駅および中部国際空港駅において、タブレット端末を活用した多言語通訳サービスを導入します。

同サービスは、タブレット端末を活用してオペレーターがリアルタイムに通訳を行うもので、海外からお越しのお客さまや耳の不自由なお客さまなどにご利用いただくことで、今まで以上にわかりやすいご案内に努めます。

詳細は下記のとおりです。

記

1. 開始日 5月24日(火)
2. 提供場所 名鉄名古屋駅
中部国際空港駅
名鉄名古屋駅サービスセンター
3. 対応言語 英語・中国語・韓国語・手話(日本語)
4. 対応時間 始発～終電まで
(手話は9:00～17:00)
5. 内 容 選択言語のネイティブスピーカーや手話の通訳者が、タブレット端末の画面を通しオペレーターとして仲介することで、お客さまと当社駅係員の意味疎通をリアルタイムでサポートします。



タブレット端末画面 イメージ

本事業は「名鉄グループ中期経営計画～PLAN123～」(2015～2017年度)の重点テーマに掲げる「事業領域の拡大と成長分野への進出」と「地域との協働による事業展開エリアの活性化」の一環として、インバウンド対応の強化と地域特性等を踏まえたサービスの提供を目的に行うものです。

以上